

## マイトジン錠使用上の注意改訂のお知らせ

拝啓、時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、弊社製品であるマイトジン錠の使用上の注意を下記のとおり自主改訂致しましたのでご連絡申し上げます。

今後のご使用に際しましては、新しい〔使用上の注意〕をご参照下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

◆「相互作用 併用注意」の項を下記のとおり改訂致します。( 部追加)

| 改 訂 後   |                                |  | 現 行   |                                |   |
|---|--------------------------------|--|---|--------------------------------|---|
| <b>併用注意（併用に注意すること）</b>  |                                |  | <b>併用注意（併用に注意すること）</b>  |                                |   |
| 薬剤名等  | 臨床症状・措置方法                      | 機序・危険因子                                      | 薬剤名等  | 臨床症状・措置方法                      | 機序・危険因子                                   |
| バルビツール酸誘導体<br>テオフィリン<br>チザニジン塩酸塩  | これらの薬剤の作用を増強することがある。           | 本剤がこれらの薬剤の肝臓での代謝を阻害して、血中濃度を上昇させると考えられている。    | バルビツール酸誘導体<br>テオフィリン<br>チザニジン塩酸塩  | これらの薬剤の作用を増強することがある。           | 本剤がこれらの薬剤の肝臓での代謝を阻害して、血中濃度を上昇させると考えられている。 |
| フェニトイン  | フェニトイン中毒症状（運動失調等）があらわれるおそれがある。 | 本剤がフェニトインの血中濃度を上昇させるとの報告がある。                 | フェニトイン  | フェニトイン中毒症状（運動失調等）があらわれるおそれがある。 | 本剤がフェニトインの血中濃度を上昇させるとの報告がある。              |
| 抗凝固薬<br>ワルファリン等<br>血小板凝集抑制作用を有する薬剤<br>アスピリン等<br>血栓溶解薬<br>ウロキナーゼ、<br>アルテプララーゼ等 | 出血傾向が増強することがある。                | 相互に作用を増強すると考えられている。                          | 抗凝固薬<br>ワルファリン等<br>血小板凝集抑制作用を有する薬剤<br>アスピリン等<br>血栓溶解薬<br>ウロキナーゼ、<br>アルテプララーゼ等 | 出血傾向が増強することがある。                | 相互に作用を増強すると考えられている。                       |
| シクロスポリン   | シクロスポリンの作用が減弱することがある。          | 本剤がシクロスポリンの血中濃度を低下させるとの報告がある。                | シクロスポリン   | シクロスポリンの作用が減弱することがある。          | 本剤がシクロスポリンの血中濃度を低下させるとの報告がある。             |
| 選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)<br>フルボキサミン<br>マレイン酸塩<br>塩酸セルトラリン等                      | 出血を助長するおそれがある。                 | SSRIの投与により血小板凝集が阻害され、本剤との併用により出血を助長すると考えられる。 | 【現行記載なし】  |                                |   |

以上